

鯖江・旅とも会

味真野と紙の神社を訪ねて

令和2年5月29日曇り



元気！ 久しぶり！と2ヵ月振りの再開です。
歴女？達と今日は「越前味真野の里」めぐりです。

自粛解除後の顔合わせ。
懐かしさで、話が尽きぬひと時。コースの打合せを済ませ、さあ出発です。



味真野は、万葉集ゆかりの地です。中臣宅守と狭野弟上娘子二人の相聞歌碑15首がコースの至る所に設置され、「小奈良」とも言える万葉の里を親しむことができます。

👣👣👣てくてくてくてく……
爽やか風と歴史を感じながら
👣👣👣てくてくてくてくてく👣👣👣



「豪摂寺詣り」
不信心者の候が多分 20 年
以上振りに真宗出雲路派
豪摂寺に詣ることが出来
たのは「鯖江・旅とも会」
のお陰。思うところもあり、
いつもの寺よりお費銭
をはずんでしまった。
近いところに住んでいる
のだから是非極楽に行け
るようにこれからは年一
回位はとも、思っている。

‘極楽’は無理かな～？！





豪徳寺山門前に書かれていた一言。納得～！



この辺はマムシ注意



「マムシに注意！」の看板を横目に恐るおそる農道を小走りに歩いて最終目的地の小丸城址へ……
ここでも、天下の織田信長の勢力が及んでいたのですね。



小丸城は、一向一揆を抑えた織田信長が佐々成政に命じて 1575 年に築城したが、成政の国替えのため、6 年余りで廃城となった。



コロナ禍の中での長い自粛生活。今ようやく少しずつ日常の生活を取り戻しつつあります。

旅とも会の活動も再開。全員参加で、万葉の里、味真野地区をウォーキング。

どの家の庭先にも花々が咲き誇り、ロマンあふれる魅力いっぱいの万葉の里でした。

紙の神様を祀る大滝神社



今回じっくりと拝観させていただきました。躍動感あふれる屋根、そして、(私の主観ですが……)左甚五郎作かな？と思うような社殿を飾る見事な彫刻に感激！！

何とこの屋根は、かの有名な永平寺の『勅使門』を作り上げた名棟梁の建築物と知り納得！そんな魅力のある神社でした。

やっぱり、旅とも会のメンバーとの旅歩きは最高でした。😊